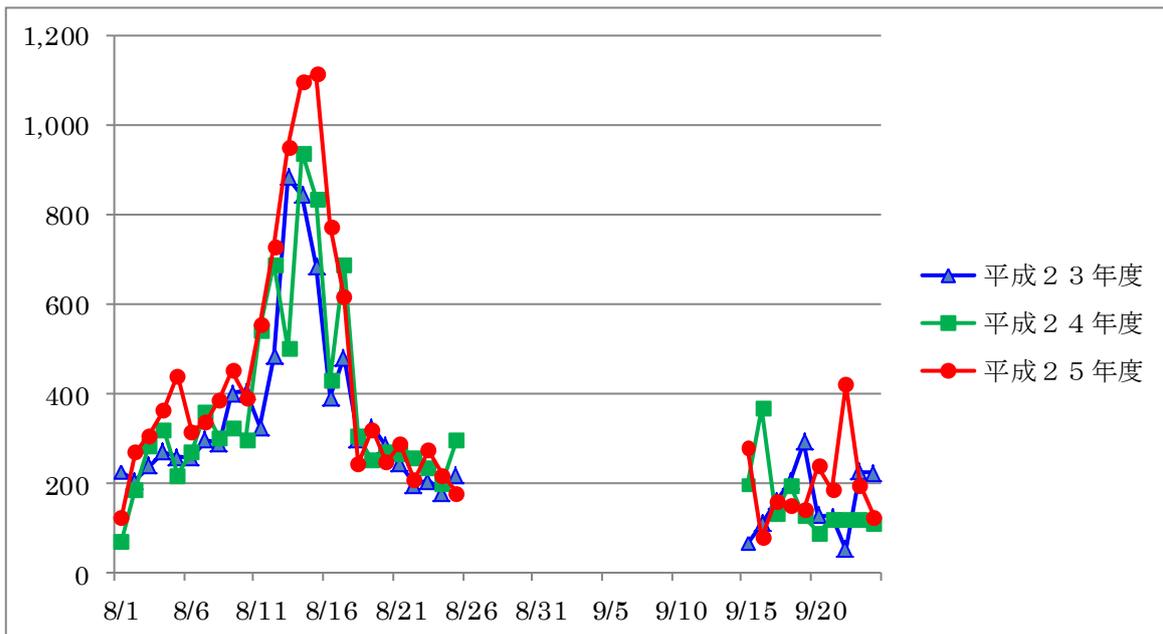


カムイワッカ地区における平成25年度事業実施状況速報

1. カムイワッカ地区自動車利用適正化対策

(1) 知床五湖～カムイワッカ間の道道知床公園線は、5月初めの大雪のため開通日が延期されたことから、平成25年7月1日の開通日から11月1日閉鎖日までの供用となる。

混雑等が予想される8月1日から8月25日、9月15日から9月24日の計35日間に一般車両の通行を規制し、シャトルバスのみの運行を行うマイカー規制を実施し、期間中**13,203人**（対前年比120%）がシャトルバスを利用した。



平成23、24、25年度シャトルバスの乗車数

※8月の最大乗車人員＝8月15日（木）、1,116人

9月の最大乗車人員＝9月22日（日）、422人

(2) マイカー規制期間を除く一般供用期間の一般車両の利用は7月10日～9月30日の車両カウント（トラフィックカウンター）で昨年比**85%**の**8,118台**の利用があったと推計される。

(3) 網走建設管理部による通行車両カウントや釧路自然環境事務所及び北海道大学による渋滞状況調査・滞在時間調査が実施され、一般供用期間における利用状況のモニタリングが行われた。

(4) カムイワッカの滝入口周辺での車両渋滞については、現在インターバルカメラの画像

を解析中

2. 硫黄山登山口の利用

(1) 落石の恐れがあることから平成 18 年より通行止めになっていた道道知床公園線カムイワッカ～硫黄山登山口間について、平成 23 年度より試行として道路特例使用承認申請書を事前に提出した登山者に対し通行を許可している。

(2) 期間中、落石等の問題もなく利用できた。利用者数については現在解析中。

3. カムイワッカ湯の滝の利用

(1) 平成 25 年度のカムイワッカ湯の滝は、平成 18～24 年度と同様に、一の滝上部までを供用区間とした。

- ・平成 25 年度の 9 月末現在での利用者については、開通日の 7 月 1 日からの 92 日間の利用者はトラフィックカウンター数値からの推計で、約 **35,400** 人と推計される（シャトルバス利用者数及びマイカー利用台数推計値より算出）。
- ・北見工業大学と斜里町による雨量観測及び侵食状況のモニタリングが行われた。